

様式第1号（2条関係）

伐採及び伐採後の造林の届出書

令和8年 4月 1日

曾於市長

森林所有者

住所 〒899-8692
曾於市末吉町二之方 1980
届出人氏名 曾於 太郎 印
電話番号 0986-76-8810

伐採する者（立木を伐採する権限を有する者）

住所 〒899-8193
曾於市大隅町中之内 9135
届出人氏名 ○○林業 印
電話番号 099-482-1211

伐採後の造林をする者（造林する権限を有する者）

住所 〒899-4192
曾於市財部町南俣 460-1
届出人氏名 ○○森林組合 印
電話番号 0986-72-1211

再造林しない場合は森林所有者と同じです。
その場合は、『再造林しない理由書』の記入も必要です。

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により、届け出ます。

本伐採は、届出者である 曾於 太郎 が所有する立木（又は長期受委託契約に基づき _____ が所有する立木）を伐採するものです。

1 森林の所在場所

財部町	_____
	○○○○-○
曾於市 末吉町 大字 北俣 字	○○○○-△

大隅町	_____

2 伐採及び伐採後の造林の計画
別添の伐採計画書及び造林計画書のとおり

3 届出書の情報提供に係る同意（同意する場合、森林所有者が自署する。）

曾於市長が、再造林の推進に活用するために、本届出書の記載内容について、県、市町村、林業事業体等に情報提供することに異議なく同意します。

令和8年 3月 20日 森林所有者： 曾於 太郎

4 再造林の意向確認（再造林の意向について、自筆で☑を入れる。）

- 伐採後は、再造林※に取り組む。
 伐採後は、再造林※に取り組まない。（取り組まない場合は、別添の再造林しない理由書に理由等を記載する。）

※再造林とは、人工林の伐採後に、再びスギ等の苗木を植えること。

※人工林の主伐（皆伐）を実施する場合に記載する。

5 備考

--

（注意事項）

以下の項目を確認し、自筆で☑を入れること。

- 1 伐採計画での伐採期間（始期）の90～30日前までに提出すること。
- 2 伐採する森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 3 伐採する者と伐採後の造林する者とが異なり、これらの者が共同して提出する場合にあっては、当該伐採する者と当該伐採後の造林をする者が、伐採及び伐採後の造林の計画をそれぞれ作成した上で、連名で提出すること。
- 4 伐採及び伐採後の造林の計画は、森林の所在場所ごとに記載することとし、面積は、少数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 5 伐採、搬出の計画にあたっては、土地の保全、水源涵養、環境保全等に配慮し、当該地域及び周辺地域での土砂の流出、崩壊、その他災害が発生しないよう十分留意すること。また、伐採作業中又は作業完了後において、土砂災害の防止や周辺環境の保全などの目的で市町村及び県が行う指導に対しては真摯に対応すること。
- 6 森林の立木を伐採（主伐）した後は、植栽作業を想定して、伐採作業時において、伐採後の地拵え等の作業が効率的に行えるよう枝条等を整理するとともに、造林する者が決まっている場合は、造林する者と現場の後処理等の調整を図ること。また、天然更新を予定する場合は、枝条等が萌芽更新、天然更新等の妨げとならないよう留意すること。
- 7 届出書に基づいて森林の立木の伐採（主伐）及び造林をしたときは、それぞれの作業完了後30日以内に森林の状況報告書を必ず提出すること。

再造林をしない理由書（森林所有者等用）

【確認年月日： 年 月 日】

項 目	内 容
1 森林所有者等氏名 (個人又は代表者) ※自署	
2 森林の所在場所 伐採面積 (ha)	所在場所：曾於市 面 積： ha
3 再造林の重要性・ 必要性を知っていますか。	以下の項目を確認し、自筆で☑を入れる。 <input type="checkbox"/> 森林には、木材の生産、土砂災害防止、水源のかん養など多面的な機能があり、伐採後は、これらの機能が早く回復するように、再造林に取り組む必要があります。 <input type="checkbox"/> 人工林伐採跡地を放置すると大雨などにより道路や近隣地に土砂が流出し、大きな災害が発生する可能性があります。
4 再造林しない (できない) 理由を 教えてください。	以下の項目を確認し、該当する箇所に自筆で☑を入れる。(複数回答可) <input type="checkbox"/> ①経費がかかる <input type="checkbox"/> ②山は儲からないから <input type="checkbox"/> ③誰に頼めばいいかわからないから <input type="checkbox"/> ④植えてくれる林業事業者等がないから <input type="checkbox"/> ⑤苗木が買えないから <input type="checkbox"/> ⑥自分では、山を管理できないから <input type="checkbox"/> ⑦山を売りたいと考えているから <input type="checkbox"/> ⑧その他 ()
5 造林や下刈りに 係る補助制度を知 っていますか。	以下の項目を確認し、該当する箇所に自筆で☑を入れる。 <input type="checkbox"/> ①造林や下刈りに関する補助制度を知っていますか <input type="checkbox"/> ②知らない (②に☑を入れた方は以下に☑を入れる。) <input type="checkbox"/> ③補助制度の説明を聞いてみたい <input type="checkbox"/> ④聞かなくてもいい
6 今後どうすれば、 再造林が進むと思 いますか。	再造林を進めるために必要と思う対策を記入する。 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; height: 40px; margin: 5px 0;"></div>

様式第2号（第2条関係）

確約書

（登記名義人）

曾於 太郎 が所有する下記の森林につきましては、私が代表者として、伐採及び伐採後の造林の届出書を提出いたします。

なお、本件に関する問題が発生した場合は、責任をもって解決することを確約します。

誓約事項

- ① 伐採区域及び隣接地との境界を十分に確認して伐採を行います。
- ② 地元自治会長及び隣接者への伐採の内容を事前に説明して伐採を行います。
- ③ 伐採に当たっては、林地の保全、落石の防止、土砂の流失及び風水害等各種災害を誘発することのないよう、十分考慮して行います。
- ④ 伐採・搬出に公共物（市道、農道、林道、作業道、その他）を反復して利用する場合は、管理者と協議し、万が一破損した場合は、原形復旧を行います。
- ⑤ 伐採に起因する事案が生じた場合には、伐採中及び伐採後においても森林所有者並びに伐採事業者がその責任を負い、原形復旧及び森林保全の早期回復を行います。
- ⑥ 伐採及び伐採後の造林の届出書並びに伐採に係る問題等が発生した場合は、森林所有者及び伐採者の責任において、当事者間で解決し、貴市に一切の負担又は迷惑をかけないことを誓約します。

土地の所在地

曾於市 財部町北俣〇〇〇〇-〇
財部町北俣〇〇〇〇-△

令和8年 3月 1日

【森林所有者及び現管理者】

(続柄等) 本人

住 所 曾於市末吉町二之方1980

氏 名 曾於 太郎 印

【伐採事業者】

住 所 曾於市大隅町中之内9135

氏 名 〇〇林業 印

伐採計画書

【立木の伐採の権限を有する者（伐採する者）】

住所 〒 899-8193

曾於市大隅町中之内9135

氏名 ○○林業 印

電話番号 099-482-1211

1 森林の所在場所

財部町	_____
曾於市 末吉町 大字 北俣	○○○○-○

	○○○○-△

大隅町	_____

2 伐採の計画

伐採面積	1.12 ha(うち人工林 1.12 ha, 天然林 ha)		
作業委託先	上に記載の業者と実際に作業する伐採業者が異なる場合に記入する。		
伐採方法	主伐 (皆伐)・択伐)・間伐	伐採率	100 %
伐採樹種	杉		
伐採齢	55年		
伐採の期間	令和8年6月5日～令和8年8月1日		
集材方法	集材路・架線・その他 ()		
集材路の場合 予定幅員・延長	幅員 2.5 m ・ 延長 25 m		

3 備考

--

注意事項

- 1 提出者と伐採者が異なる場合は、提出者と伐採事業者が連名で記載すること。
- 2 伐採者が請負等に伐採行為を委託する場合は、作業委託先に実際の行為者を記載すること。
- 3 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 4 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 5 伐採齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「(○～○)」のように記載すること。
- 6 伐採の期間が1年を超える場合においては、年次別に記載すること。

造林計画書

【森林所有者】

住所 曾於市末吉町二之方 1980

氏名 曾於 太郎 印

電話番号 0986-76-8810

【造林事業者】

住所 曾於市財部町南俣 460-1

氏名 ○○森林組合 印

電話番号 0986-72-1211

1 伐採後の造林の計画

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A+B+C+D)	1.12	ha
人工造林による面積 (A+B)	1.12	ha
植栽による面積 (A)	1.12	ha
人工播種による面積 (B)		ha
天然更新による面積 (C+D)		ha
ぼう芽更新による面積 (C)		ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし	
天然下種更新による面積 (D)		ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()・なし	

(2) 造林の方法別の造林の計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数	鳥獣害対策
人工造林 (植栽・人工播種)	令和9年2月1日 ~令和9年6月1日	杉	1.12ha	2800本	
天然更新 (ぼう芽更新・天然下種更新)					
5年後において 適確な更新が なされない場合					

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

--

3 備考

--

注意事項

- 1 造林の方法が人工造林の場合、森林所有者と造林する者が連名により記載すること。
- 2 造林面積欄には、伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合を除き、主伐に係る伐採面積と一致するよう記載すること。
- 3 植栽による面積欄には、市町村森林整備計画において「植栽によらなければ適確な更新が困難な森林」又は「木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林」のうち特に効率的な施業が可能な森林の区域内にあつて、植栽による更新を行う森林として定められているものの伐採跡地の面積を下回らないよう記載すること。
- 4 造林樹種欄、樹種別の造林面積欄及び樹種別の植栽本数欄には、複数の樹種を造林する場合には、造林する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 5 5年後において適確な更新がなされない場合欄には、造林の方法を天然更新による場合（伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合であつて、伐採の終了した日から5年後において当該用途に供されていないときを含む。）における造林の期間、造林樹種、樹種別の造林面積、樹種別の植栽本数及び鳥獣害対策を記載すること。
- 6 鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。
- 7 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途欄には、伐採後5年以内において当該伐採跡地が森林以外の用途に供されることとなる場合にのみ記載すること。

様式第5号（第2条関係）

項目	NO	事項	確認内容	チェック		
対象	1	林地開発許可対象となる場合の伐採の有無	開発に係る伐採面積が1ha以下（太陽光発電施設の場合は0.5ha以下）であるか。	該当なし	はい	いいえ
	届出書の内容確認					
	2	届出人	届出は森林所有者、伐採する者、伐採後の造林をする者がそれぞれ記載されているか。		はい	いいえ
	3	連絡先	住所・電話番号が記載されているか。		はい	いいえ
	4	再造林の意向確認	再造林の意向確認にチェックがあるか。また再造林しない場合、理由書の記入があるか。		はい	いいえ
	5	伐採方法	主伐（皆伐又は択伐）・間伐の別、伐採率が記載されているか。		はい	いいえ
	6	作業委託先	伐採作業を外部委託する場合、委託先が記載されているか。		はい	いいえ
	7	伐採の期間	伐採開始が届出日の30日～90日前であるか。また期間は1年以内となっているか。		はい	いいえ
	8	造林面積等の計画	人工造林、天然更新等の面積の内訳、天然更新補助作業の有無が記載されているか。		はい	いいえ
	9	森林以外の用途	伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合その用途が記載されているか。	該当なし	はい	いいえ
添付資料の確認						
	10	森林所有者の住所が確認できる書類	住民票等（マイナンバーを除いたもの）が添付されているか。		はい	いいえ
	11	土地所有者が確認できる書類	登記事項証明書等が添付されているか。		はい	いいえ
	12	登記名義人と森林所有者が異なる場合	戸籍等、登記名義人との関係性がわかるものが添付されているか。	該当なし	はい	いいえ
	13	伐採者の住所が確認できるもの	法人の場合：法人の登記事項証明書等 個人の場合：住民票や免許証の写し等 （直近1年以内に提出している場合は省略可能。）		はい	いいえ
	14	伐採の権限が確認できるもの	売買契約書や委託契約書等が添付されているか。（仲介者がいる場合はそれぞれ必要。）		はい	いいえ
	15	伐採地及び搬出道が確認できる書類	伐採地の位置図又は地籍図等に搬出経路をマーキングしたものが添付されているか。（土場、看板を立てる箇所を明記）		はい	いいえ
	16	公道（市道・農道）管理者等との協議が確認できる書類	様式第6-1号が添付されているか。	該当なし	はい	いいえ
	17	各関係団体等との協議が確認できる書類	様式第6-2号が添付されているか。	該当なし	はい	いいえ
	18	土場等の使用	立木集積場（土場）が伐採地と異なる場合、使用承諾がわかるものが添付されているか。		はい	いいえ

様式第6-2号（第2条関係）

地元関係者等との協議書

下記の所在場所の立木を伐採したいので、地元関係者と協議しました。
なお、道路等の使用にあたっては、遵守事項を確認し伐採します。

1 森林の所在場所

大隅町	〇〇〇〇-〇
曾於市 末吉町 大字 北俣 字	〇〇〇〇-△
財部町	

2 伐採に係る搬出路等の協議関係者（該当する協議関係者にチェック）

- 土地改良区（管理道・水路）
- 地元自治会等

協議日	令和 年 月 日
団体名	_____
代表者名	_____ (印)
連絡先	_____
協議内容	協議結果
<input type="checkbox"/> 万が一道路等の施設を損傷させた場合は、現状復旧すること <input type="checkbox"/> 通行の際は地元車両を優先すること その他特記事項 ()	承認 ・ 否認
※伐採作業により協議物件に損害を与えた場合は、上記協議内容のとおり、当事者間で紛争を解決します。	

ここは地元自治会や土地改良区等が記入します。

協議業者名 〇〇林業 (印)
協議者名 末吉 一郎
協議者連絡先 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※協議者と伐採事業者が違う場合
伐採業者 _____
伐採業者担当名 _____
伐採業者連絡先 _____

伐採及び伐採後の造林の変更届出書

令和9年 5月 1日

曾於市長

【森林所有者】

〒 899-8692
住所 曾於市末吉町二之方 1980
氏名 曾於 太郎 印
電話 0986-76-8810

【提出者】

〒 899-8193
住所 曾於市大隅町中之内 9135
氏名 ○○林業 印
電話 099-482-1211

【伐採事業者】

〒
住所 同上 印
氏名
電話

令和8年 4月 1日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に関し、下記のとおり変更がありましたので届け出ます。

記

1 伐採及び伐採後の造林の届出書の内容

確認又は適合通知番号	令和8年 6月 30日（曾耕第 ○○ 号）
森林の所在場所	曾於市 財部 町 北俣○○○○-○、○○○○-△

2 記載内容の変更（該当する項目の☑を記入）

- 伐採事業者の変更
 伐採面積の変更（増加する場合は、新たに伐採及び伐採後の造林の届出書を提出）
 伐採期間の変更（延長に関しては、6カ月間以内）
 造林の方法・期間・面積の変更
 その他記載内容の変更（)

変更対照表

変更前	変更後
R 8 . 6 . 5 ~ R 9 . 6 . 4 天然下種更新	R 8 . 6 . 5 ~ R 9 . 12 . 4 植栽 (R 10 . 2 . 1 ~ R 10 . 5 . 31)

※変更内容の確認できる書類（契約書等）を添付すること。

伐採取りやめ届出書

令和8年6月 日

曾於市長

森林所有者

住 所 曾於市末吉町二之方 1980

届出人氏名 曾於 太郎

電話番号 0986-76-8810

伐採する者（立木を伐採する権限を有する者）

住 所 曾於市大隅町中之内 9135

届出人氏名 ○○林業

電話番号 099-482-1211

伐採後の造林をする者（造林する権限を有する者）

住 所 曾於市財部町南俣 460-1

届出人氏名 ○○森林組合

電話番号 0986-72-1211

令和8年 4月 1日に提出した下記の伐採等届出については、当該伐採を取りやめましたので届け出ます。

適合通知又は確認通知番号	令和○年 ○月 ○日（曾耕第 ○○ 号）
森林の所在地	曾於市 財部 町 北俣 ○○○○-○ 番 ○○○○-△
伐採面積	1.12 ha
伐採期間	令和8年 6月 5日 ~ 令和8年 8月 1日
取りやめた理由	

伐採に係る森林の状況報告書

令和8年8月15日

曾於市長

【森林所有者または伐採の権限を有する者】

住所 曾於市大隅町中之内9135

氏名 ○○林業 印

電話番号 099-482-1211

令和8年4月1日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

財部町	_____
	○○○○-○
曾於市 末吉町 大字 北俣 字	_____
	○○○○-△

大隅町	_____

2 伐採の実施状況

伐採面積	1.12 ha(うち人工林 1.12ha、天然林 ha)		
伐採方法	皆伐 択伐	伐採率	100 %
作業委託先	上に記載の業者と実際に作業する伐採業者が異なる場合に記入する。		
伐採樹種	杉		
伐採齢	55年		
伐採の期間	令和8年6月15日～令和8年7月30日		
集材方法	集材路・架線・その他()		
集材路の幅員・延長	幅員	2.5 m	・ 延長 30 m

3 森林所有者または造林の権限を有する者の伐採跡地確認実施状況

現地確認の有無	<input checked="" type="radio"/> 有（令和8年12月10日実施）・無
確認者氏名	曾於 太郎

4 備考

--

注意事項

- 1 「伐採及び伐採後の造林の届出書」の記入方法を参考に記入してください。
- 2 本届出書を提出するにあたり、現地確認写真を2～3枚添付してください。
- 3 伐採方法が間伐の場合、本報告書の提出は不要です。

様式第 10 号 (第 9 条関係)

伐採後の造林に係る森林の状況報告書

令和 9 年 6 月 20 日

曾於市長 殿

【報告者】

住 所 曾於市財部町南俣 460-1

氏名 ○○森林組合

印

電話番号 0986-72-1211

令和 8 年 4 月 1 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採後の造林を実施したので、森林法第 10 条の 8 第 2 項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

財部町	_____
	○○○○-○
曾於市 末吉町 大字 北俣 字	_____
	○○○○-△

大隅町	_____

2 伐採後の造林の実施状況

	造林の方法	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の造林本数	鳥獣害対策
人工造林	植栽	令和 9 年 3 月 1 日 ~ 令和 9 年 6 月 1 日	杉	1.12 ha	2500 本	
天然更新				ha	本	

3 備考

--

注意事項

- 1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。

- 3 造林の方法欄には、人工造林による場合には植栽又は人工播種の別を、天然更新による場合には、ぼう芽更新又は天然下種更新の別を記載すること。
- 4 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 5 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 6 人工造林による場合において、複数の樹種を造林したときは、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の造林本数欄には、造林した樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 7 天然更新による場合においては、造林樹種欄には代表的な樹種を、樹種別の造林面積欄には天然更新に係る区域全体の面積を記載すること。また、更新調査の結果又は造林地の写真その他の更新状況を明らかにする資料を添付する場合には、樹種別の造林本数欄には、「別添のとおり」と記載することができる。
- 8 鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。